

大学案内制作業務提案評価基準表

項目		提案依頼事項	採点基準	配点
提案内容	1	業務の目的、事業全体に関する考え方 ・大学案内作成に対する理解(考え方)について記載すること。	・本学の魅力を効果的に伝え、本学の強みとなる特色を重点的にアピールする内容になっているか。 ・公立大学としての信頼感を与える内容となっているか。 ・キャンパスライフが具体的にイメージできる内容となっているか。 ・親しみやすく、前向きな印象を与える内容となっているか。	10
	2	企画内容 ・高校生等に印象付けるキャッチコピーの作成や、4年間における自らの成長をイメージできるコンテンツの作成について、具体的に記載すること。	・本学の魅力や特色を端的に表現し、高校生等に印象付けるキャッチコピーを用いているか。 ・本学での成長をイメージできる内容となっているか。	10
	3	・大学案内 2026 の P. 11～14 「国際学科」を例に、大学案内 2028 での具体的な誌面イメージと動画の絵コンテを示すこと。 ・大学案内 2028 での動画の活用箇所とウェブサイト等への誘導方法について、具体的に記載すること。	・文章は簡潔な記載となっているか。 ・写真やイメージ図等を効果的に用いているか。 ・動画は、本学の魅力や特色をより効果的に伝える内容となっているか。 ・二次元コード等を活用し、ウェブサイトや動画へ適切に誘導され、紙媒体とデジタル媒体が連携した効果的な内容となっているか。	10
	4	・コミュニケーションマーク及び各学部カラーの使用について、具体的に記載すること。	・本学のコミュニケーションマーク及び各学部カラーが適切に使用され、全体として統一感のあるデザインとなっているか。 ・デザイン性に優れ、誌面のレイアウト、配色、フォント等が適切に配置され、視認性及び可読性に優れているか。 ・スタイリッシュで訴求力があるデザインとなっているか。	10
	5	・追加提案が可能な場合、その内容について具体的に記載すること。	・追加提案の内容は、独自性があり効果的なものとなっているか。	5
	6	仕様書の実現性 ・仕様書等に記載された内容をどのように反映するかを具体的に記載すること。	・仕様書の内容が的確に反映されているか。 ・提案内容に独自性があり、新たな視点からの工夫があるか。 ・提案内容が実現性の高いものか。	10
実施体制	7	業務の実績 ・本業務と類似する業務の実績を具体的に提示すること。	・会社の規模及び本業務と類似する業務の実績等から、提案内容を円滑に遂行可能か。	5
	8	実施体制 ・業務遂行に必要な人員を確保の上、業務の推進体制及び役割分担を明確に提示すること。 ・各従事者について、実績・経験を明確に示すこと。	・本業務の推進体制及び役割分担が明示されているか。 ・提案内容を無理なく実施できる人員及び体制が確保されているか。 ・著作物の企画、編集及び制作に係る実績・経験を有する者を従事させているか。	10
	9	・取材対象者への連絡、スケジュール調整、撮影及び編集の各工程において、円滑かつ柔軟に対応できる体制を示すこと。	・取材対象者への連絡、スケジュール調整、撮影及び編集の各工程において、円滑かつ柔軟に対応できる体制となっているか。	10
	10	スケジュール ・実施スケジュールを提示し、予定どおり遂行できるよう進行管理の方法を提示すること。 ・進捗状況を本学と共有する方法について、具体的に提示すること。	・必要な工程が整理され、合理的なスケジュールとなっているか。 ・適切な進行管理の方法となっているか。 ・本学との進捗状況の共有について、適切な方法となっているか。	10
価格内容	11	見積金額 ・本業務に係る全ての必要経費を見込んで算出すること。	・次の計算式により算出 評価点 = (調査基準価格 (上限額の 2/3) ÷ 業務見積額 (消費税含む)) × 10 注 1) 算定に使用する価格は、全て消費税を含んだ価格に換算する。(円未満の端数切捨て) 注 2) 端数処理は、少数第 1 位未満を切り捨てるものとする。 ※ 業務見積額が調査基準価格を下回る場合は、全て 5 点として取扱う。	10
合 計				100

※ 配点が 10 点の項目については、0 点がある場合は失格とする。